

第15回 日本母性看護学会学術集会

プログラム・抄録集

メイン
テーマ

母性看護学の洗煉 —家族・父親・夫とともに—



日時 ● 2013年 7月6日(土)・7日(日)

会場 ● 東北大学 川内北キャンパス

会長 ● 吉沢 豊予子

東北大学大学院医学系研究科ウィメンズヘルス看護学分野

The 15th Annual Conference of Japan Society of Maternity Nursing

第15回日本母性看護学会学術集会

プログラム・抄録集



母性看護学の洗煉 —家族・父親・夫とともに—

会長 ● 吉沢 豊予子

東北大学大学院医学系研究科
ウィメンズヘルス看護学分野

日時 ● 2013年 7月6日(土)・7日(日)

会場 ● 東北大学 川内北キャンパス

第15回日本母性看護学会学術集会事務局

東北大学大学院医学研究科 ウィメンズヘルス看護学分野内

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1 TEL&FAX: 022-717-7915

E-mail: jsmn2013@womens.med.tohoku.ac.jp

学術集会HP URL: <http://15.bosei.org/>

INDEX

学術集会長挨拶	1
学術集会参加者へのご案内	2
発表者へのご案内	4
交通・宿泊案内	6
会 場 図	7
日 程 表	8
プログラム	10
抄 録	
理事長講演	25
基調講演	26
会長講演	27
特別講演	28
教育講演1	29
教育講演2	30
教育講演3	32
シンポジウム	37
一般演題(口演)	43
一般演題(ポスター)	77
交流集会	115
後援広告展示一覧、査読者実行委員一覧	119

学術集会長挨拶

第15回日本母性看護学会学術集会開催にあたって

学術集会長 吉沢 豊予子

(東北大学大学院医学系研究科)

平成25年7月の好き日に、第15回日本母性看護学会学術集会をこの仙台の地で開催できますことを大変うれしく思い、皆様に感謝いたします。

北は北海道から南は沖縄県と日本全国から一般演題が登録されました。本学術集会において過去最高の演題数に達しました。皆様本当にありがとうございます。

今回の学術集会のテーマは、「母性看護学の洗練 一 家族・父親・夫とともに―」をメインテーマに企画しております。理事長講演につきましては、本年度が日本母性看護学会として、一般社団法人化元年であることから「一般社団法人日本母性看護学会の将来像：法人化からの出発」と題して講演をいただきます。続けてメインテーマに戻り、前原母性看護学会初代理事長には、基調講演「母性看護学の変遷」を賜り、特別講演として、文化人類学者であり、ジェンダー学にも造詣の深い東北大学の沼崎教授より、父親について講演をいただきます。シンポジウムは母性看護学の領域で先駆けて父親研究をされている研究者の皆様と母性看護学における男性・父親ケアについて深めていきたいと考えております。

教育講演は3題です。一つは東北大が手掛けている「子どもの健康と環境に関する全国調査」についてです。次世代のための全国調査であり、今どのようにこの調査が進んでいるのか講演いただきます。2つ目は、CTGに関する講演です。日本母性看護学会はCTG判読スペシャリストの養成に力を入れております。そのため本学術集会初の試みですが、CTG判読コーナーを設けており、皆様には是非挑戦していただきたいと思います。教育講演ではCTG判読コーナーでの解説もさせていただきます。3つ目として、仙台で行う学術集会の使命として、震災から浮き彫りになった災害弱者(母子・女性)の健康問題についての講演です。阪神淡路大震災で学んだこと、それが東日本大震災でどのように生かされ、そして次に備え後世に伝えるべき知の蓄積を講演いただきます。

学術集会は会員一同が集い、自身の研究成果を発信しながら、他からも学び、新しい出会いから学術のネットワークを作り出す年一度の大会です。また、震災から3年目の仙台で周産期医療・母子保健の復興の騎手・プロフェッショナルとして新たな提案ができるような実り多い学術集会となるよう、企画・実行委員一同、こころより願っております。

東北、仙台での皆様との再会、新たな出会いを楽しみにしております。

学術集会参加者へのご案内

【受付】

参加者の受付は、川内北キャンパス講義棟C棟入口にて行います。

受付開始時間：7月6日(土) 8:00～

7日(日) 8:00～

1. 事前に参加申し込みをされている方

「事前登録受付」で受付してください。事前申し込みをされた方には、抄録集と参加証を送付しておりますので、学術集会当日には必ずご持参ください。

学部学生で申込みされた方は、学生証の提示をお願いいたします。

2. 当日参加申し込みされる方

「当日受付」で学術集会参加費(会員：7,000円、非会員：8,000円)をお支払いください。お支払いは現金のみです。参加費と引き換えに抄録集、参加証をお受け取りください。

学部学生での申し込みされる方は、学生証の提示をお願いいたします。

3. 参加証について

会場では、必ず参加証をお付けください。参加証用ホルダーをご用意しておりますので、首から下げてご利用ください。

【ウエルカムパーティ】

7月6日(土) 18:00～ 川内北キャンパス内、川内厚生会館「川内杜^{かわうちもり}のダイニング」にて開催いたします。「ミニ東北六魂祭」として、山形の花笠音頭、仙台のすずめ踊りなどをお楽しみいただけます。

1. 事前に参加申し込みをされている方

ウエルカムパーティ参加用シールが参加証に貼付されているかご確認ください。お時間になりましたら、直接会場のほうへお越しください。

2. 当日参加申し込みされる方

講義棟C棟入口「総合受付」でお申し込みください。ウエルカムパーティ費6,000円(現金のみ)をお支払いください。参加証にウエルカムパーティ参加用シールを貼付させていただきます。

【ランチョンセミナー】

1. 事前に参加申し込みをされている方

事前申し込みをされた方には、抄録集と参加証とともに、ランチョンセミナー参加券(弁当引換券)を送付しておりますので、学術集会当日には必ずご持参ください。

交通・宿泊案内

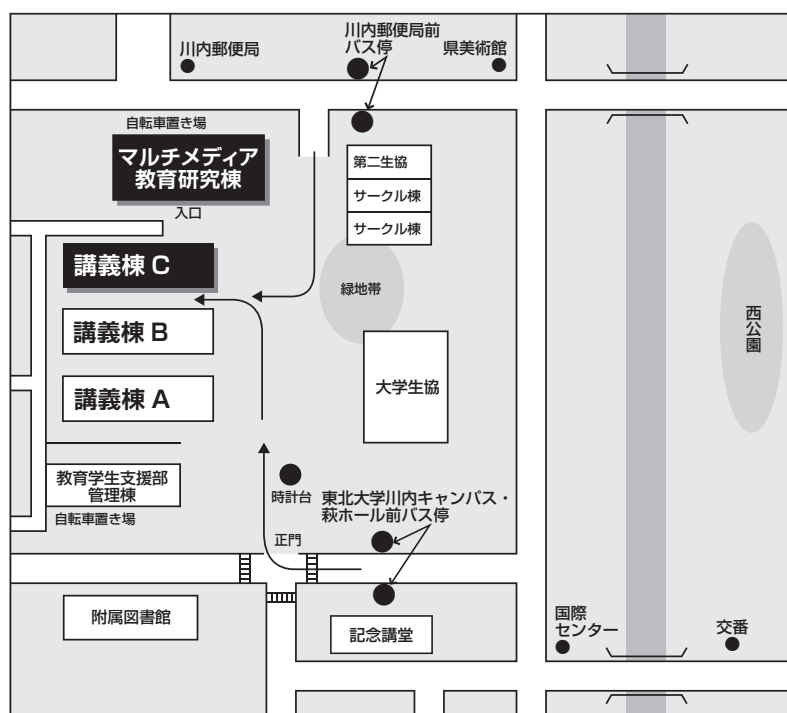
仙台駅までのアクセス

- JR線 東北新幹線、仙山線、仙石線、東北本線、常磐線にて
- 空港 札幌、成田、小松、名古屋、大阪(伊丹)、広島、福岡、沖縄より飛行機、仙台空港より、仙台空港アクセス線にて
- バス 各地より高速バス

仙台駅からのアクセス

- タクシー(約10分 1,200円前後)
- 仙台市営バス(約15分 運賃180円)

のりば	行き先	下車停留所
9番	宮教大・青葉台行 青葉通経由動物公園循環	東北大川内キャンパス・萩ホール前
16番	広瀬通経由交通公園・川内(営)行 広瀬通経由交通公園循環	川内郵便局前



なお、会場および会場周辺には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

〈宿泊〉

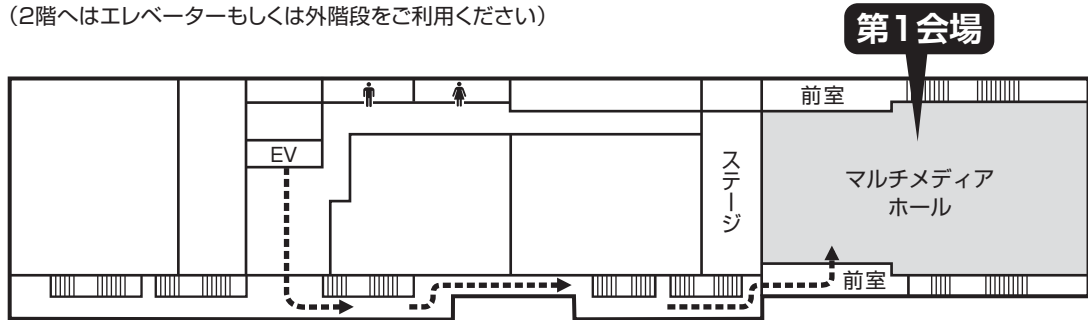
ご宿泊のご予約につきましては、学会では特にご案内しておりませんので、各自での手配をお願いいたします。なお、震災後より、仙台における週末の宿泊は、予約がとりにくくなっておりますので、早めの予約をお勧めいたします。東北大学生協トラベルコープが本学会のために宿泊の手配を行っております。詳しくはホームページのリンク先をご参照ください。

会場図

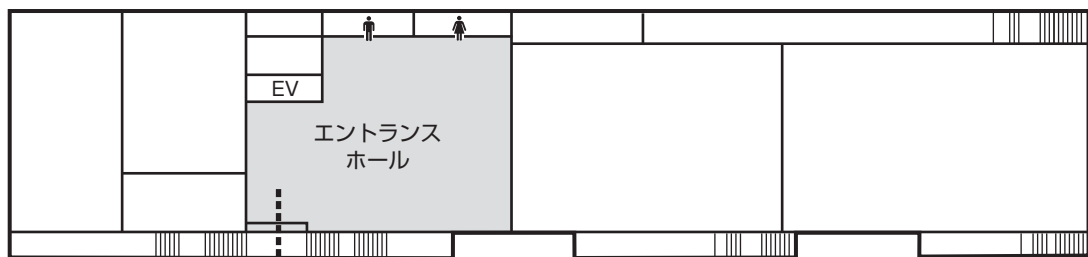
マルチメディア教育研究棟

(2階へはエレベーターもしくは外階段をご利用ください)

2F



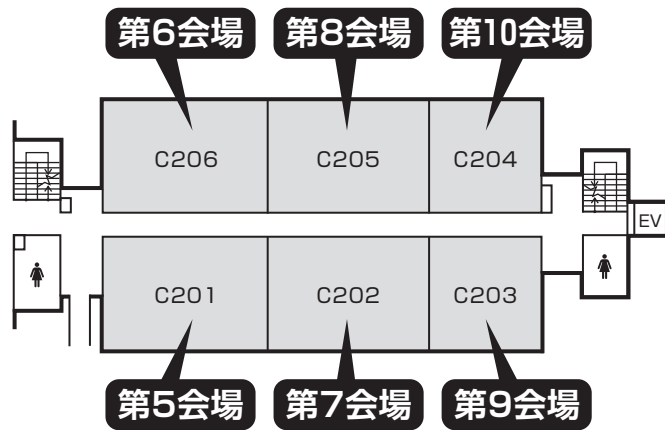
1F



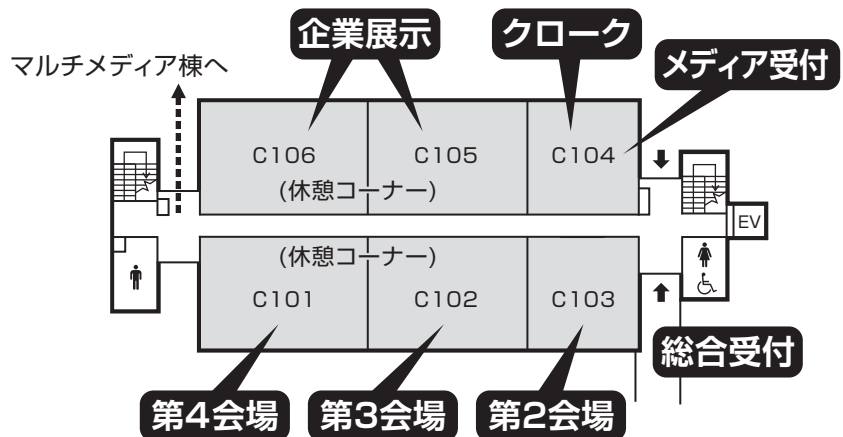
講義棟 C棟へ

講義棟 C

2F



1F



1日目 7月6日(土)

マルチメディア教育研究棟		講義棟C棟		
第1会場 2F マルチメディアホール		第2会場 103	第3会場 102	第4会場 101
9:00	9:00~9:10 開 会 式			
	9:10~9:30 理事長講演 一般社団法人日本母性看護学会の将来像			
	9:30~10:00 基調講演 母性看護学の変遷			
10:00	10:00~10:40 会長講演 母性看護学の洗煉			
11:00	10:45~11:30 特別講演 父親の子育てがあたりまえの社会 -文化人類学の知見			
	11:30~12:00 教育講演1 子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)			
12:00	昼 食			
13:00	13:00~14:50 シンポジウム 母性看護学で 父親・男性ケアをどう考えるか			
14:00				
15:00		15:00~16:00 一般演題 1-E [ハイリスク] (ポスター)	15:00~16:00 一般演題 1-F [教育] (ポスター)	15:00~16:00 一般演題 1-G [震災・その他] (ポスター)
16:00	16:00~17:00 教育講演2 東日本大震災と周産期領域研究			
17:00				
18:00	18:00~20:00 ウェルカムパーティ(会場:川内杜のダイニング 東北大学川内キャンパス厚生会館内)			
20:00				

2日目 7月7日(日)

9:00	9:00~10:00 総 会			
10:00		10:00~11:30 一般演題 2-E [妊娠] 2-F [性教育] (ポスター)	10:00~11:30 一般演題 2-G [分娩] 2-H [産褥・新生児] (ポスター)	10:00~11:30 一般演題 2-I [父親] 2-J [管理] (ポスター)
11:00				
12:00	11:30~12:30 教育講演3 ・CTG判読力を高めるには ・母性CNSとしてCTGをどういかしていくか			
	12:30~12:40 閉 会 式			

講義棟C棟

第5会場 201	第6会場 206	第7会場 202	第8会場 205	第9会場 203	第10会場 204	105 106	
				9:00 ～17:00 実践 コーナー (CTG)		9:00 } 17:00 企業 展示 ・休憩 コーナー	
	12:00～13:00 ランチョンセミナー2 教育シュミレーター (高研)		12:00～13:00 ランチョンセミナー1 災害医療材料 (アメジスト)				
					13:00～14:30 ナーシング サイエンス カフェ		
15:00～16:00 一般演題 1-A [震災] (口演)	15:00～16:00 一般演題 1-B [震災] (口演)	15:00～16:00 一般演題 1-C [教育] (口演)	15:00～16:00 一般演題 1-D [不妊] (口演)		15:00～16:00 交流集会 1		
18:00～20:00 ウェルカムパーティ(会場:川内杜のダイニング 東北大学川内キャンパス厚生会館内)							

				9:00 ～11:00 実践 コーナー (CTG)		9:00 } 12:30 企業 展示 ・休憩 コーナー
10:00～11:30 一般演題 2-A [産褥・子育て] (口演)	10:00～11:30 一般演題 2-B [ハイリスク] (口演)	10:00～11:30 一般演題 2-C [母乳] (口演)	10:00～11:30 一般演題 2-D [妊娠] (口演)	10:00～11:00 交流集会 2		

プログラム(講演・シンポジウム等)

7月6日(土)

第1会場：マルチメディアホール

9:00～9:10 **開会式**

学術集会会長挨拶 吉沢 豊予子(東北大学大学院)

祝 辞 八重樫 伸生(東北大学大学院)

9:10～9:30 **理事長講演**

座長：高橋 眞理(北里大学)

一般社団法人日本母性看護学会の将来像：社団法人化からの出発

森 恵美(一般社団法人日本母性看護学会理事長)

9:30～10:00 **基調講演**

座長：桑名 佳代子(宮城大学)

母性看護学の変遷 ～教科書の分析を通して～

前原 澄子(京都橘大学看護教育研修センター)

10:00～10:40 **会長講演**

座長：遠藤 俊子(京都橘大学)

母性看護学の洗煉 一 家族・父親・夫とともに一

吉沢 豊予子(東北大学大学院)

10:45～11:30 **特別講演**

座長：吉沢 豊予子(東北大学大学院)

父親の子育てがあたりまえの社会 一文化人類学の知見

沼崎 一郎(東北大学大学院文学研究科)

11:30～12:00 **教育講演1**

座長：佐藤 喜根子(東北大学大学院)

東北大学からの発信 一子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)

西郡 秀和(東北大学病院産科)

13:00～14:50 シンポジウム

座長：定方 美恵子（新潟大学）
跡上 富美（東北大学大学院）

母性看護学で父親・男性ケアをどう考えるか

シンポジスト：岩田裕子（千葉大学大学院）
林ひろみ（千葉県立保健医療大学）
山口典子（新潟医療福祉大学）

16:00～17:00 教育講演2

座長：山本 あい子（兵庫県立大学）

東日本大震災と周産期領域研究

菅原 準一（東北大学東北メディカル・メガバンク機構）
福島 裕子（岩手県立大学）

7月7日(日)

第1会場：マルチメディアホール

9:00～10:00 総会

11:30～12:30 教育講演3

座長：島袋 香子（北里大学）

CTG 判読力を高めるには

村林 奈緒（三重大学医学部産科婦人科学教室）

母性看護 CNS として、CTG をどういかしていくか

中井 愛（滋賀医科大学医学部附属病院）

12:30～12:40 閉会式

プログラム(一般演題・口演)

7月6日(土)

15:00～16:00 **1-A群** [震災]

第5会場：講義棟C棟201

座長：新井 陽子(北里大学)

O-101 東日本大震災発生直後の看護職の労働実態にジェンダーが与えた影響

○荒屋敷 純子¹⁾、跡上 富美²⁾、中村 康香²⁾、吉沢 豊予子²⁾

1) 弘前市健康福祉部健康づくり推進課、2) 東北大学大学院医学系研究科

O-102 周産期病棟スタッフのシミュレーションを通じた減災行動に対する実態調査

○阿部 真紀子、平柳 沙希子、高橋 陽子、高橋 菜津子

JA 秋田厚生連平鹿総合病院 4階もり女性病棟

O-103 妊産褥婦をケアする看護職者用災害時ガイドラインの有用性の検証

○渡邊 聡子¹⁾、山本 あい子²⁾³⁾、工藤 美子¹⁾、塩野 悦子⁴⁾、山田 志枝⁴⁾

1) 兵庫県立大学看護学部、2) 兵庫県立大学地域ケア開発研究所、

3) WHO Collaborating Center for Nursing in Disasters and Health Emergency Management、

4) 宮城大学看護学部

15:00～16:00 **1-B群** [震災]

第6会場：講義棟C棟206

座長：工藤 美子(兵庫県立大学)

O-104 「東日本大震災被災地における女性の悩み・暴力相談事業」で助産師が対応した相談や訴え ～記録の分析から～

○福島 裕子

岩手県立大学看護学部

O-105 「東日本大震災被災地における女性の悩み・暴力相談事業」に従事する助産師の経験と認識

○野口 恭子、福島 裕子

岩手県立大学 看護学部

O-106 災害時における妊娠初期から中期の妊婦のニーズ

○山口 恵実¹⁾、蛸崎 奈津子²⁾

1) 仙台赤十字病院、2) 岩手県立大学 看護学部

特別企画

理事長講演

基調講演

会長講演

特別講演

教育講演

後援広告展示一覧、査読者実行委員一覧

本学術集会を開催するに当たりまして、以下の企業・団体の皆様からご支援・ご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

後 援

公益社団法人 宮城県看護協会
一般社団法人 宮城県助産師会
宮城県産婦人科医会

広 告

有限会社 青葉
株式会社 赤ちゃんの城
アトムメディカル株式会社
株式会社 医学書院
株式会社 インターメディカ
有限会社 自由企画・出版
株式会社 南江堂
株式会社 メディカ出版
メデラ株式会社

展 示

有限会社 青葉
株式会社 赤ちゃんの城
アメジスト大衛株式会社
株式会社 エムシーピー
株式会社 高研
東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
東洋羽毛北部販売 株式会社
日本ライトサービス 株式会社
株式会社 丸善
株式会社 メルシー
持田ヘルスケア株式会社

協 力

宮城県医療機器販売業協会

寄 付

株式会社 セント

(五十音順・敬称略)

第15回日本母性看護学会学術集会
プログラム・抄録集

会 長：吉沢 豊予子

事務局：東北大学大学院医学研究科 ウィメンズヘルス看護学分野内
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1
TEL & FAX：022-717-7915
E-mail：jsmn2013@womens.med.tohoku.ac.jp
学術集会 HP URL：http://15.bosei.org/

出 版： 株式会社セカンド
http://www.secand.jp/

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025